第72回新潟県高等学校総合体育大会

兼　令和元年度全国高等学校総合体育大会柔道大会新潟県予選会

兼　令和元年度北信越高等学校体育大会柔道大会新潟県予選会

柔道大会開催要項

１　主　　催　　新潟県高等学校体育連盟

２　共　　催　　新潟県教育委員会 （公財）新潟県スポーツ協会 新潟県柔道連盟 　長岡市教育委員会

３　後　　援　　長岡市スポーツ協会　中越地区柔道連盟　長岡市柔道連盟

４　主　　管　　新潟県高等学校体育連盟柔道専門部

５　主 管 校　　帝京長岡高等学校

６　期　　日　　令和元年５月３１日（金）・６月１日（土）・２日（日）

７　会　　場　　長岡市市民体育館　　長岡市学校町１丁目２－１　　　Tel 0258-34-2700

８　日　　程　　５月３１日（金）　１０：３０　～ １１：２０　　受　付 ・ 団体選手変更締め切り

　　　　　　　　　　　　　　　　　１１：３０　～　１２：３０　　審判監督会議・審判講習会

　　　　　　　　　　　　　　　　　１３：３０　～　１４：００　　開　会　式

　　　　　　　　　　　　　　　　　１４：３０　～　１６：３０　　女 子 団 体 戦

１６：３０　～　１７：００　　女 子 団 体 戦　表　彰　式

　　　　　　　　６月　１日（土）　（開場　７：００）

０８：３０　～　０８：４５ 審判監督会議

０９：００　～　１５：００ 男 子 団 体 戦

１１：３０　～　１２：００ 女 子 個 人 戦　 非 公 式 計 量

１２：００　～　１３：００ 女 子 個 人 戦 公式計量（１回のみ）

１５：２０　～　１５：４０ 男 子 団 体 戦　 表 彰 式

１６：３０　～　１７：００ 男 子 個 人 戦　 非 公 式 計 量

１７：００　～　１８：００ 男 子 個 人 戦 公式計量（１回のみ）

　　　　　　　　　　　２日（日）　（開場　７：００）

０８：３０　～　０８：４５ 審判監督会議

０９：００　～　１６：００ 男　子 ・ 女　子　個　人　戦

１６：１５　～　１６：３０ 閉　会　式（男女個人戦表彰式）

９　競技種目　　（１）男　子　団　体　　（２）男　子　個　人　　（３）女　子　団　体　　（４）女　子　個　人

10　競技規定

　 （１）国際柔道連盟試合審判規定による。◎ＩＪＦ新ルールの適応（平成30年4月1日全柔連発効による）ならび全国

高体連柔道大会ならび試合実施の申し合わせ規定（平成30年4月全国高体連柔道専門部発行）による。

　 （２）審　判　員

① 審判は、主審１人、副審２人の３審制でおこない、各試合場に１人または２人の審判委員を配置する。

　　　　② 副審は主審の判断に異議がある場合は、従来どおりジェスチャーによって自分の意見を表する。

　　　　③ ケアシステムの導入：決勝においては、ケアシステムの映像を「技の効果」の判定に採用する場合もある。

　 （３）試合時間は、次のとおりとする。

①団体試合：「男子」・「女子」ともに4分とする。

②個人試合：「男子」・「女子」ともに３分とする。

ただし、「男子」はベスト１６から4分とする。「女子」はベスト８から4分とする。

　 （４）団体試合における優勢勝ちの勝敗の判定基準は「一本」･「技有」･「僅差」とする。

①「技有」：「技有」が２つでも「一本」と同等とする。（「合わせ技一本」）

②「僅差」：試合両者に技による評価（技有）が無い場合または同等の場合に「指導」差が２の場合に、指導の

無い選手を「僅差」による優勢勝ちとする。１差であれば「引き分け」とする。

　 （５）個人試合における優勢勝ちの勝敗の判定基準は「一本」･「技有」･「僅差」とする。

①「技有」：「技有」が２つでも「一本」と同等とする。（「合わせ技一本」）

②「僅差」：試合両者に技による評価（技有）が無い場合または同等の場合に「指導」差が２の場合に、指導の

無い選手を「僅差」による優勢勝ちとする。「指導」差が同等もしくは１の場合であれば延長戦（ゴールデン

スコア方式）で必ず勝敗を決定する。

　 （６）試合運営の関係によって、試合時間等の変更が有り得る。（大会準備会議で決定する）

　 （７）その他、競技規定の詳細については大会審判会議資料・申し合わせ事項（別紙１）に記載する。

11　競技方法

（１）団体試合（男子・女子）

ア．学校対抗点取り試合とする。

イ．予選リーグ戦を行う。ただし、スーパーシード制を導入する場合もある。

ウ．リーグ戦の上位による決勝トーナメント戦を行い、優勝チームを決定する。

　　３位決定戦は行わない。ただし女子団体においては北信越出場決定戦を行う。

エ．リーグ戦・トーナメント戦における「技の内容」と「指導」の重みは、次のとおりとする。

　　◎「一本勝ち＝相手の直接または累積反則による勝ち」＞「 技　有 」＞「 僅 差 」

オ．団体試合の「チーム　対　チーム」の勝敗は、次の項目によって決定する。

①「勝ち数の多いチーム」を勝ちとする。

②　①で同等の場合は、「一本勝ちの多いチーム」を勝ちとする。

※ただし「相手の直接または累積反則による勝ち＝一本勝ち」とする。

③　②で同等の場合は、「技有勝ちの多いチーム」を勝ちとする。

④　③で同等の場合は、　代表戦をおこなう。

　　　　　カ．「代表戦」は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出しておこなう。

キ．リーグ戦は、勝率高得点法により順位を決定する。

ク. リーグ戦終了後の結果、試合内容が同じ場合は代表戦を行う。代表戦は、その対戦に出場した任意の選手を選び、

試合を１回のみおこない、勝敗がつかなかった場合は、延長戦（時間無制限：ゴールデンスコア方式）を行い、

必ず勝敗を決し順位を決定する。

ケ．決勝トーナメントにおいて内容が同じ場合は、代表戦をおこなう。代表戦は、その対戦に出場した任意の選手を選

び、試合を１回のみ行い、勝敗がつかなかった場合は、延長戦（ゴールデンスコア方式）で、必ず勝敗を決定する。

（２）個人試合（男子・女子）

ア．体重別試合とする。

イ．トーナメント戦を行い、優勝者を決定する。

　　（３）競技方法に関しては、変更する場合がある。

12　参加資格

（１）この開催基準要項でいう高等学校には本連盟に加盟する中等教育学校後期課程を含む。

（２）選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。

（３）選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。

（４）選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外指導に位置づけられた運動部（当該種目）の部員であること。

（５）上記（３）に該当しない生徒を選手として選手を参加させる場合は、会長の承認を必要とする。

（６）選手は、平成１２年４月２日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技３回までとし、同一学年での出場は

１回限りとする。

（７）ア．チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

イ．特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後２年間に限り、混成を認める。

（８）統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

（９）部員不足等に伴う複数合同チームによる大会参加を認める。ただし、当該種目専門部が定める複数合同チームに関する

規定に基づき、会長が承認した場合に限る。

（10）転校後６ヶ月未満の者は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、会長の許可があればこの限りではない。

（11）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、また、在学する学校の校長の承認を必要とする。

（12）参加資格の特例

ア．上記（１）（２）に定める生徒以外で､当該競技要項により大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ．上記（６）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技３回限りとする。

ウ．上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。

（13）上記（１）から（12）の他、上位大会実施要項に準じ専門部で定める。

［大会参加資格の別途に定める規定］

１．学校教育法第72条、第115条、124条および134条の学校に在籍し本連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

２．以下の条件を具備すること

（１）大会参加資格を認める条件

ア．本連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ．参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。

また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ．各学校にあっては、当該競技要項により大会への出場条件が満たされていること。

エ．各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に

行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

（２）大会参加に際し守るべき条件

ア．新潟県高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し会わせ事項等に従うとともに、大会

の円滑な運営に協力すること。

イ．大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入してお

くなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ．大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

13　参加制限

（１）団体試合（男子・女子）

ア．フリー参加とし、１校１チームとするが、課程（全・定・通）単位、分校単位の出場を認める。

イ．チームの人員

男子： 監督１名、選手５名、補欠１名、マネージャー１名、計８名とする。

女子： 監督１名、選手３名、補欠１名、マネージャー１名、計６名とする。

女子団体戦は男子と同様、体重の配列は自由とする。

ウ．外国人留学生のチーム人員は男子・女子とも１名以内とする。

（２）個人試合（男子）

ア．各地区の予選を通過した者の出場を認める。各階級のエントリー数は「中越・上越」地区18名(上位16名ならびに推薦選手２名)、「下越・佐渡・新潟」地区21名(上位16名ならびに推薦選手５名)とする。その他、各階級において地区推薦によって参加することができる。（出場の決定は県総体抽選会時に決定する）

イ．各階級39名編成とするため５地区総務の話し合いにより補欠選手を補充することができる。

ウ．体重区分は次の７階級とする　　 １００ｋｇ超級 １００ｋｇを超える者

１００ｋｇ級 　９０ｋｇを超え１００ｋｇ以下の者

９０ｋｇ級 　８１ｋｇを超え９０ｋｇ以下の者

８１ｋｇ級 　７３ｋｇを超え８１ｋｇ以下の者

７３ｋｇ級 　６６ｋｇを超え７３ｋｇ以下の者

６６ｋｇ級 　６０ｋｇを超え６６ｋｇ以下の者

６０ｋｇ級 　６０ｋｇ以下の者

エ．計量にパスしない者は出場できない。

　　（３）個人試合（女子）

ア．各地区の予選を通過した者の出場を認める。各階級のエントリー数は「中越・上越」地区10名(上位８名ならびに推薦選手２名)、「下越・佐渡・新潟」地区13名(上位８名ならびに推薦選手５名)とする。その他、各階級において地区推薦によって参加することができる。（出場の決定は県総体抽選会時に決定する）

イ．各階級23名編成とするため５地区総務の話し合いにより補欠選手を補充することができる。

ウ．体重区分は次の７階級とする。　 　７８ｋｇ超級 　７８ｋｇを超える者

７８ｋｇ級 　７０ｋｇを超え７８ｋｇ以下の者

７０ｋｇ級 　６３ｋｇを超え７０ｋｇ以下の者

６３ｋｇ級 　５７ｋｇを超え６３ｋｇ以下の者

５７ｋｇ級 　５２ｋｇを超え５７ｋｇ以下の者

５２ｋｇ級 　４８ｋｇを超え５２ｋｇ以下の者

４８ｋｇ級 　４８ｋｇ以下の者

エ．計量にパスしない者は出場できない。

14　申込方法

（１）参加申し込み（団体戦、個人戦）は、所定の用紙に記入し、次の宛先に申し込むこと。

（２）申し込み先

〒940-0044　長岡市住吉3-9-1　　帝京長岡高等学校　内

第72回新潟県高等学校総合体育大会柔道大会事務局　　　担当　齋藤　晃一　宛

Tel 0258-36-4800　　Fax 0258-36-4715

（３）申し込み締め切り　　令和元年５月９日（木）必着

＊申し込み期限を過ぎた場合には参加できない。

（事前に参加人数集計表のみFaxでお送りください。５月７日（火）まで）

15　参　加　料

　（１）大会に参加する生徒は、参加料を納入する。

　　（２）参加料を徴収する生徒の基準、選手・補欠・マネージヤー。

　　（３）参加料の額は、１名５５０円。加盟校以外１名１，１５０円。

16　表　　彰　〈　男　子・女　子　〉

　　（１）優勝した学校には、新潟県高等学校体育連盟より優勝旗を授与する。

　　（２）男女優勝旗及び男子準優勝カップは次期大会に返還する。

　　（３）団体試合、個人試合ともに３位まで表彰する。

17　上位大会出場資格

（１）男　　子

ア．本大会の団体最上位１校、個人各階級最上位１名は、全国高等学校総合体育大会柔道大会（鹿児島県鹿児島市）へ出場できる。

イ．本大会の団体上位４校、個人各階級上位８名は、北信越高等学校体育大会柔道大会（富山県射水市）へ出場できる。

（２）女　　子

ア．本大会の団体最上位１校、個人各階級最上位１名は、全国高等学校総合体育大会柔道大会（鹿児島県鹿児島市）へ出場できる。

イ．本大会の団体上位３校、個人各階級上位４名は北信越高等学校体育大会柔道大会（富山県射水市）へ出場できる。

18　抽選会　　令和元年　５月１０日（金）　９：３０～１７：００　　帝京長岡高等学校特別教室

19　選手変更

（１）団体試合

ア．申し込み参加者に変更が生じた場合、所定の用紙に記入し学校長の許可を得て、５月３１日（金）(大会１日目)

１１時２０分までに大会事務局（受付）へ届け出る。

イ．チーム出場順位の変更は認めない。

ウ．申し込み選手の変更は、男子１名、女子１名を限度とする。但し、伝染病、その他天災による場合にはこれを

適用しない。

（２）個人試合

ア．次のように、申し込み参加者に欠場・辞退が生じた場合、監督は該当地区総務に届け出ること。

　①６月１日（土）までに欠場辞退する場合→男子・女子個人戦「計量」終了まで（計量担当・各地区総務）

　②「計量」後（６月１日(土)）の負傷・疾病等で欠場・辞退する場合

→６月２日（日）８時１０分まで（各地区総務）

イ．総務は大会事務局に補欠の補充を届け出る。

ウ．申し込み選手の変更は各地区の補欠の順とする。

20　計　　量

（１）女　　子（個人）　６月１日（土）　長岡市市民体育館　柔道場　＊前日計量

１１：３０～１２：００　非公式計量

１２：００～１３：００　公式計量（１回のみ）

　　（２）男　　子（個人）　６月１日（土）　長岡市市民体育館　柔道場　＊前日計量

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１６：３０～１７：００　非公式計量

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１７：００～１８：００　公式計量（１回のみ）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※　選手変更の計量も上記の時間内とする。

21　諸会議

（１）顧問、審判、監督会議及び審判講習会

① 令和元年　５月３１日（金）　１１：３０～１２：３０　（長岡市市民体育館　柔道場　）

　　　　　　　ア．審判監督会議　　　　イ．選手変更　　　　ウ．連絡・その他

② 令和元年　６月１日（土）、２日（日）　８：３０～８：４５　（長岡市市民体育館　柔道場　）

　 （２）専　門　委　員　会

　令和元年　６月２日（日）〈大会終了後〉（長岡市市民体育館　会議室）

ア．北信越大会の審判員の決定及び出場選手の確認

イ．そ　の　他（全国大会個人戦監督の決定等）

22　宿泊の申込み

（１）新潟県高等学校体育連盟宿泊要項による。

　　（２）申し込みは所定の用紙に必要事項を記入し、ＦＡＸにて次の申し込み先へ送信すること。

　　（３）申し込み先　(株)ＪＴＢ長岡支店　新潟県長岡市東坂之上町2-1-1

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＴＥＬ0258-35-3315　ＦＡＸ0258-37-0700　担当　高野　朝倉　阿部

　　（４）申し込み締め切り　令和元年５月９日(木)必着

23　その他

（１）監督、コーチ等は校長が認める職員とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）等に必ず加入することを条件とする。

（２）全国大会ならび北信越大会参加申し込みは、本大会終了後に連絡する。

（３）参加する生徒は必ず引率責任者が引率し、参加生徒のすべての行動に責任を負うものとする。

（４）参加する生徒の競技中の、疾病、傷病などの応急処置（医師による経費は個人負担）は主催者で行うが、

その後の責任は負わない。

（５）審判員の服装は、正規の審判服とし必ずライセンス章をつける。

競技役員・監督は審判員に準ずることが望ましい。

（６）練習日程 ５月３１日（金） 試合場　 9:00～12:45　　　柔道場 9:00～17:00（11:00～13:00使用不可）

６月　１日（土）　試合場　 7:15～ 8:30　　　柔道場 9:00～11:00

　　　　　　　　　　 ６月　２日（日）　試合場　 7:15～ 8:30　　　柔道場 9:00～15:00

（７）参加選手は、平成29年度全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿）を使用すること。

※ただし帯は、黒ナンバー、青ラベルの使用を可とする。

（８）参加選手は上衣背中へゼッケンをつけることとする。

（男子は黒字、女子は赤字）

姓

学校名

（１／３）

（２／３）

縦２０ｃｍ

横３０ｃｍ

（９）ゼッケンの縫いつけの方法については、右記を参照に

すること。

　　（１０）宿泊・会場駐車場についての連絡として別紙３を

　　　　　用意しました。ご確認の上、ご協力を頂きますよう

　　　　　よろしくお願いします。

別紙３

◆宿泊について

大会事務局に宿泊を申し込む場合は、ＪＴＢ長岡で対応する予定です。申込み時に希望施設を記入することができますが、希望通りの施設とならないこともありますので、ご理解と御協力をお願いします。

◆駐車場について

　県総体の開催にともない、多数の方の来場が予想されます。大会当日は、乗り合わせまたは、公共交通機関で来場いただけますようお願いいたします。

　なお、利用可能な駐車場は下記の通りです。

５月３１日（金）長岡市市民体育館駐車場・長岡市中央図書館駐車場（下図参照）

６月１日（土）　長岡市市民体育館駐車場・長岡市中央図書館駐車場（下図参照）

６月２日（日）　長岡市市民体育館駐車場・長岡市中央図書館駐車場（下図参照）

また、駐車場内での盗難・事故等は、一切責任を負えませんのでご理解をお願いいたします。

